



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年7月31日

上場会社名 黒崎播磨株式会社

上場取引所 東 福

コード番号 5352 URL <https://www.krosaki.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 江川 和宏

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員総務人事部長 (氏名) 本田 雅也

TEL 093-622-7224

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|--------|------|-------|------|-------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年3月期第1四半期 | 27,524 | 22.1 | 924 | 60.5 | 1,323 | 43.7 | 1,051 | 29.9 |
| 2020年3月期第1四半期 | 35,342 | 0.3 | 2,342 | 20.8 | 2,350 | 24.0 | 1,498 | 23.4 |

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 898百万円 (8.3%) 2020年3月期第1四半期 979百万円 (23.4%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年3月期第1四半期 | 124.80 | |
| 2020年3月期第1四半期 | 177.92 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|---------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2021年3月期第1四半期 | 122,802 | 57,112 | 44.1 |
| 2020年3月期 | 126,942 | 57,233 | 42.7 |

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 54,155百万円 2020年3月期 54,222百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期 | | 100.00 | | 120.00 | 220.00 |
| 2021年3月期 | | | | | |
| 2021年3月期(予想) | | 40.00 | | | |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

詳細は、本日公表の「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。なお、当期の通期の親会社株主に帰属する当期純利益に係る予想が引き続き未定であるため、当期の期末の配当予想は引き続き未定です。当期の第2四半期又は第3四半期の決算発表時に判断し、開示する予定です。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|---------|------|-------|------|-------|------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 53,000 | 25.2 | 1,000 | 79.5 | 1,500 | 69.5 | 1,200 | 62.1 | 142.46 |
| 通期 | 110,000 | 19.9 | | | 4,000 | 59.0 | | | |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、本日公表の「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。なお、当期の通期の連結営業利益及び親会社株主に帰属する当期純利益に係る予想は引き続き未定です。業績予想の開示が可能となった時点で速やかに開示する予定です。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 有 |
| 会計上の見積りの変更 | : 有 |
| 修正再表示 | : 無 |

(注)当第1四半期連結会計期間より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しています。詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記」(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2021年3月期1Q | 9,114,528 株 | 2020年3月期 | 9,114,528 株 |
| 期末自己株式数 | 2021年3月期1Q | 690,891 株 | 2020年3月期 | 690,843 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 2021年3月期1Q | 8,423,663 株 | 2020年3月期1Q | 8,424,914 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更) | 8 |
| (会計上の見積りの変更) | 8 |
| 3. その他 | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの主要得意先である鉄鋼業界における当第1四半期連結累計期間の国内粗鋼生産量は、前年同四半期連結累計期間に比べ30.7%減の1,810万トンとなりました。また、2020年1～6月間の世界の粗鋼生産量も、前年同期に比べ6.0%減の8億7,313万トンとなりました。

当社グループでは、国内外の鉄鋼業界の減産継続に伴う耐火物需要の減少や、顧客の休業・減産に伴う工事案件及び整備作業の受注減等により、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ22.1%減収の275億24百万円となりました。

損益については、売上高の減少等により、当第1四半期連結累計期間の営業利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ60.5%減益の9億24百万円、経常利益は、同43.7%減益の13億23百万円となりました。また、当第1四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は、同29.9%減益の10億51百万円となりました。

セグメントの経営成績を示すと、次のとおりです。

なお、各セグメントの売上高は、外部顧客への売上高であり、セグメント間の内部売上高又は振替高は含まれていません。また、セグメント損益は営業損益ベースです。

[耐火物事業]

売上高は、国内外の鉄鋼業界の減産継続に伴う耐火物需要の減少等により、前年同四半期連結累計期間に比べ24.6%減収の221億6百万円となりました。利益は、売上高の減少等により、同71.9%減益の4億84百万円となりました。

[ファーンレス事業]

売上高は、顧客の休業・減産に伴う工事案件及び整備作業の受注減等により、前年同四半期連結累計期間に比べ20.4%減収の31億64百万円となりました。利益は、売上高の減少等により、同43.2%減益の1億9百万円となりました。

[セラミックス事業]

売上高は、燃料電池向け断熱材の拡販等により、前年同四半期連結累計期間に比べ11.8%増収の18億56百万円となりました。利益は、生産能力増強に係る新規設備投資等により、同11.8%減益の1億76百万円となりました。

[不動産事業]

売上高は、前年同四半期連結会計期間に比べ微増の2億7百万円、利益は、同3.7%減益の1億72百万円となりました。

[その他]

売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ4.4%減収の1億89百万円、損益は、17百万円のセグメント損失(前年同四半期連結累計期間は6百万円のセグメント損失)となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月11日に公表した「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」において未定としていた2021年3月期の第2四半期（累計）及び通期の連結業績予想を本日公表しています。詳細は、本日公表の「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、粗鋼生産量の変動による耐火物需要の変動や、耐火物原料市況の動向等により、業績予想値が大きく変動する可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,787 | 4,214 |
| 受取手形及び売掛金 | 47,539 | 42,839 |
| 商品及び製品 | 12,750 | 12,095 |
| 仕掛品 | 3,520 | 3,145 |
| 原材料及び貯蔵品 | 9,920 | 10,393 |
| その他 | 3,579 | 3,958 |
| 貸倒引当金 | △310 | △306 |
| 流動資産合計 | 80,788 | 76,341 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 41,693 | 41,613 |
| 減価償却累計額 | △28,956 | △29,066 |
| 建物及び構築物(純額) | 12,737 | 12,546 |
| 機械装置及び運搬具 | 64,208 | 64,316 |
| 減価償却累計額 | △54,316 | △54,182 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 9,892 | 10,133 |
| 工具、器具及び備品 | 4,627 | 4,658 |
| 減価償却累計額 | △3,754 | △3,788 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 872 | 870 |
| 土地 | 6,810 | 6,782 |
| 建設仮勘定 | 2,842 | 3,062 |
| 有形固定資産合計 | 33,155 | 33,394 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 4,784 | 4,595 |
| その他 | 523 | 511 |
| 無形固定資産合計 | 5,308 | 5,106 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 5,122 | 5,622 |
| 退職給付に係る資産 | 770 | 653 |
| 繰延税金資産 | 437 | 449 |
| その他 | 1,531 | 1,402 |
| 貸倒引当金 | △171 | △168 |
| 投資その他の資産合計 | 7,690 | 7,959 |
| 固定資産合計 | 46,154 | 46,461 |
| 資産合計 | 126,942 | 122,802 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 13,579 | 11,227 |
| 電子記録債務 | 6,025 | 5,734 |
| 短期借入金 | 6,805 | 7,829 |
| コマーシャル・ペーパー | 9,000 | 8,000 |
| 未払法人税等 | 504 | 574 |
| 賞与引当金 | 2,752 | 1,484 |
| 工事損失引当金 | 81 | 81 |
| 環境対策引当金 | 68 | 49 |
| その他 | 7,280 | 6,767 |
| 流動負債合計 | 46,099 | 41,749 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 18,914 | 18,941 |
| 繰延税金負債 | 56 | 428 |
| 役員退職慰労引当金 | 560 | 469 |
| 製品保証引当金 | 1 | 1 |
| 退職給付に係る負債 | 589 | 580 |
| 資産除去債務 | 25 | 25 |
| その他 | 3,464 | 3,493 |
| 固定負債合計 | 23,610 | 23,940 |
| 負債合計 | 69,709 | 65,690 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 5,537 | 5,537 |
| 資本剰余金 | 2,000 | 2,000 |
| 利益剰余金 | 50,794 | 50,834 |
| 自己株式 | △1,641 | △1,641 |
| 株主資本合計 | 56,691 | 56,732 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,041 | 1,361 |
| 繰延ヘッジ損益 | 0 | △0 |
| 為替換算調整勘定 | △3,052 | △3,495 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △458 | △441 |
| その他の包括利益累計額合計 | △2,469 | △2,576 |
| 非支配株主持分 | 3,010 | 2,956 |
| 純資産合計 | 57,233 | 57,112 |
| 負債純資産合計 | 126,942 | 122,802 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 35,342 | 27,524 |
| 売上原価 | 28,655 | 22,627 |
| 売上総利益 | 6,686 | 4,896 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,344 | 3,972 |
| 営業利益 | 2,342 | 924 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 5 | 6 |
| 受取配当金 | 72 | 53 |
| 持分法による投資利益 | 88 | 83 |
| 為替差益 | 19 | 103 |
| 助成金収入 | — | 224 |
| その他 | 73 | 93 |
| 営業外収益合計 | 260 | 564 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 111 | 74 |
| その他 | 141 | 91 |
| 営業外費用合計 | 252 | 165 |
| 経常利益 | 2,350 | 1,323 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 1 | 83 |
| 為替換算調整勘定取崩益 | 69 | — |
| その他 | 0 | — |
| 特別利益合計 | 70 | 83 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 0 | — |
| 固定資産除却損 | 5 | 0 |
| 関係会社株式売却損 | 10 | — |
| 特別損失合計 | 16 | 0 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 2,404 | 1,405 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 373 | 141 |
| 法人税等調整額 | 443 | 207 |
| 法人税等合計 | 816 | 349 |
| 四半期純利益 | 1,587 | 1,056 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 89 | 4 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 1,498 | 1,051 |

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 四半期純利益 | 1,587 | 1,056 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △14 | 320 |
| 繰延ヘッジ損益 | △71 | △1 |
| 為替換算調整勘定 | △474 | △460 |
| 退職給付に係る調整額 | △21 | 17 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △25 | △34 |
| その他の包括利益合計 | △608 | △157 |
| 四半期包括利益 | 979 | 898 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 971 | 943 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 8 | △45 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、有形固定資産の減価償却方法について、従来、主として建物並びに構築物以外の有形固定資産について定率法を採用していましたが、当第1四半期連結会計期間より、定額法に変更しています。

当社は、耐火物製造・施工技術を一貫して提供する「世界第一級の鉄鋼用総合耐火物メーカー」としてさらなる飛躍に向けた経営基盤の強化を積極的に進める中で、グローバルな事業展開に伴う海外生産比率の高まりを契機に、親会社である日本製鉄株式会社との会計方針の統一の観点も踏まえて、有形固定資産の減価償却方法の変更について改めて検討したところ、当社及び国内連結子会社が保有する有形固定資産は生産設備が長期に亘り比較的安定した稼働を維持できることに加え、近年においては技術的陳腐化のリスクも少ないため、耐用年数での定額法による費用配分を行うことが経営実態をより適切に反映する合理的な方法であると判断しました。

この変更により、従来の方法に比べ、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ130百万円増加しています。

(会計上の見積りの変更)

当社は、トンネル窯の耐用年数について、従来6年としていましたが、当第1四半期連結会計期間より9年に変更しています。

当社は、減価償却方法の変更を契機に使用実態を見直した結果、トンネル窯の耐用年数を9年で減価償却を行うことが、より実態に即した耐用年数であると判断しました。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微です。

3. その他

四半期毎の経営成績の推移

(単位：百万円)

| | 前期 | | | | 当期 |
|----------------------|-----------------|-----------------|-------------------|-----------------|-----------------|
| | 第1四半期 (4～6月) | 第2四半期 (7～9月) | 第3四半期 (10～12月) | 第4四半期 (1～3月) | 第1四半期 (4～6月) |
| 売上高 | 35,342 | 35,497 | 34,355 | 32,200 | 27,524 |
| 営業利益 | 2,342 | 2,547 | 2,137 | 2,359 | 924 |
| 経常利益 | 2,350 | 2,572 | 2,372 | 2,468 | 1,323 |
| 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | 1,498 | 1,667 | 1,600 | 1,677 | 1,051 |